



第 1 回アスリートアンバサダーミーティング(2022.1.22)

テーマトーク:「SO 活動」について

今回は、「SO 活動」についてをテーマに、ひとりずつ発表してもらいました。

洲崎雅裕さん

①SO の活動で 1 番印象的なことはなんですか？

愛知県でナショナルゲームがあったと思うんですが、僕はバスケットボールで、キャプテンとして参加して、ディビジョン 2 で優勝して帰ったんですけど。みんなで、勝てないんじゃないかというところで、無理かもと思った時に、みんなでチームワークが乱れずに勝利をつかむことができたところが印象的で、嬉しかったですね。(もともと、)ディビジョン 1 で挑戦したんですけど負けちゃって、「これはちょっと難しいね。」って落ち込んでいたんですね、チーム全体も。でも、ディビジョン 2 でも頑張ろうよ！ということで、気を取り直して頑張ったということです。そこでそのまま落ちてしまうということもありがちなチームなので、そうならなかったということが良かったなと。

(ナショナルゲームは、)宿泊して生活しますから、あまりいつも一緒にいるわけではないアスリートと一緒にいるわけですから、普段見ない顔というか、それを見ることができ、すごく今後のみんなとの接し方にも役に立つことができたかなと思いますね。

あともう一つは、すごく最近のことですが、約 2 年ぶりに(昨年)11 月にやっと試合ができて。本当にみんな試合をやるのが前のめりで、「やりたい！やりたい！」と言っていたんですけど、その中でなんとか相手チームにリスペクトを持ってやれていた、ま、反省点もありますけど。1 番印象的だったのは、ずっと間が空いていたということがあったので、喜びもひとしおだったなと思いますね。

SON スタッフ:2 年間試合ができないってとても苦しいことでしたよね。愛知のナショナルゲームで、ディビジョン 1 では負けてしまって、チーム全体が落ち込んでしまっていたとお話していただきましたが、洲崎さんがキャプテンとして、チームを鼓舞するような声かけをしたりということはあったんですか？

洲崎:4 年前のことなので、ちょっと覚えていないところもあるんですけど、でもやっぱり「気にするな」ということはよく言いました。「失敗しても、シュートはうっていけ」と。「パスはしっかり回していけ」と、言い続けましたね。じゃないと勝てないよって。宿でも、「気持ちリセットしてやっ払いこう」というふうに言いましたね。

伊藤有希さん

①SO の活動で 1 番印象的なことはなんですか？

自分は、誕生日が西暦も全く一緒にデビューしたアーティストがいたんですよ。サンプラザ中野くん！初めて愛知(ナショナルゲーム)で会って。私の誕生日と、発売された曲の日にちがまったく一緒で。いつもは 24 時間テレビで流れている曲なんですよ。



洲崎、田中:「走る～走る～俺たち♪」というやつですか？

伊藤:それです！それを聞いたのが一番良かったです！「Runner」という曲が聞けて、本当に嬉しかったです。

田中:(ナショナルゲーム・愛知の開会式は、)あれは本当に盛り上がりましたね！ステージにどんどん人が集まって。

洲崎:あれはちょっとやりすぎだったと思うよ、みんな(笑)。

伊藤:私も(ステージに)あがりました(笑)。愛知の大会では、私も1位で優勝でした！

田中晴樹さん

①SOの活動で1番印象的なことはなんですか？

県外に行く大会ですね。愛知大会(ナショナルゲーム)で、福岡は飛行機に乗ったんですよ。飛行機に乗って、最初に食べた1食目が、味噌カツで、最後に食べたのが、きしめんだったんですよ。それがおいしかったのと、(長崎で開催されたブロック大会で、)長崎の矢太樓というホテルに泊まったんですね。このホテルが、スペシャルオリンピックスにもゆかりのある王貞治さんが、プロ野球選手の巨人時代に泊まっていたホテルといわれているそうで、写真も残っているそうです。夜景がものすごくきれいだったんです！またそこで、長崎名物角煮まんじゅうを食べたんですよ、それがめちゃくちゃおいしくて！これが本場の味なんだなって！

SON スタッフ:おいしいものは、元気が湧いてきますもんね！ちなみに大会の結果は自分の中で納得いく結果でしたか？

田中:長崎(ブロック大会)の時の話なんですけど、テニスってそんなに力はいらないんですけど、緊張したあまり手に力はいってしまって、成績はそこそこ、自分ではあんまりいい試合ではなかったんですが、なんとか金メダルをとりました。九州で1位と証明できた大会でした。愛知の大会でも、1位でした！

洲崎雅裕さん

②SOに入って、どんな仲間に出会いましたか？

SOでの出会いはたくさんあって、そもそもバスケ自体が中学の時にプレーしただけだったので。コーチ、ボランティアの人、大会に関わったスタッフの人と、コミュニケーションを取りながら大会を楽しく運営できるように話し合ったりとか、普段の活動でも、お世話になっているなと思っています。

それから、FID(for players with an Intellectual Disability:知的障がいのある人々のバスケットボール競技)っていうSOとは違う組織なんですけど、SOで活動している人がFIDにも出てるんですね、広島の方の場合は、そこで僕も参加させてもらって、そこではコーチ兼任ということで、メンバーの練習、試合もやらせてもらって。またそこで別のコーチだったり、大学生のボランティアの人とか、ものすごく上手い人もいて、本当に素晴らしい練習相手になってくれたりとか。SOを通じて、いろんなバスケ繋がりのお会いがたくさんあって、今もそれが続いているっていうのがすごくいいことかなと思いました。



伊藤有希さん

②SO に入って、自分自身で変わったことはありますか？

自分自身で変わったことは、やっぱり自分の性格ですね。自分はもともと、今は違うんですけど、性格上頑固で言うこと聞かないことが多々あったんですけど。自分の年齢的なことも考えて、そこはやっぱり自分だけじゃなくて、みんなのためにも何かできることはやりたいなと思って。

あとはやっぱり親ですかね、親も死に物狂いで頑張れって言われていたんですけど、それもあって、やっとここまで、アスリートアンバサダーをやるって決まった時は、最初は自分は死に物狂いでもいいから自分ができることを、自分の意志でやろう！って思っていたのが強くあるんですけど。もしかしたら田中さんも洲崎さんもそうだと思うんですけど、親が一番に自分の性格を知っているわけですから、そこを考えたら、自分の想いも親の想いも 2 つあると思うので。今 30 代になってから、本当にしっかりしなきゃいけないというのがあって、今は後輩の人たちに、こういう時はこうするんだよとか、教えられる立場になりたいないうふうになりましたね。

田中晴樹さん

②SO に入って、自分自身で変わったことはありますか？

僕はまたごはんの話になるんですけど、食欲が増したなっていう(笑)。小学生の時くらいは、SO に入って間もないくらいになるんですが、当時僕、個人技能競技をやっていたんですよ。あんまりラケットも激しくふらなかったの、運動をするっていう感じじゃなかったんです。そこで限界で食べられたのが、みんな大好き、すき家の牛丼のミニサイズでした。で、シングルスをやるとなると食欲が増まして。今はもう、大盛りでもいけるくらいですね。みんな大好き、焼肉きんぐも、今喉がほしがってるですよ！タンは最初 5 皿分くらい頼みます！

洲崎雅裕さん

③広報活動でやってみたいこと

今はインターネットが発達している状態なので、Youtube に CM をのっけてみるとか、可能かどうか全然わからないんですけど。SO のアスリートのカットをカッコよく編集した CM とかのせられると、SO の PR になるんじゃないかなと思いました。また、ナショナルゲームが始まる頃にできたら見てくれる人もいるんじゃないかなと思いました。

伊藤有希さん

③広報活動でやってみたいこと

興味があることは、私はもともと本とか雑誌とかが好きで、広島の大大会(地区大会)に行った時に、結果が 2 位で銀メダルだったんですけど、その時に行った場所とかをまとめたりとか。それで、アスリートアンバサダーっていう題名で雑誌とかにしたらどうかなと思って、興味があります。そこで広報活動にもつながるし、自分の興味があることでもあるし、そういうのをやってみたらどうかなと思いました。アスリートアンバサダーの活動を本みたいにして配れるようにしたら、イベントごととかでも広められたらいいのかなと思いました。アスリートアンバサダーみんなで協力して、自分ができることをやっていきたいです。



田中晴樹さん

③広報活動でやってみたいこと

やりたいことはいっぱいあるんですけど、広島大会(2022年ナショナルゲーム)の場合は、オリンピック・パラリンピックとは違って、1試合をずっと配信するということができないので、試合の中継のようなことをやってみたいです。試合以外でも、選手がおいしそうにごはんを食べているところとか、普通の人では入れないようなところにカメラをいれてみたいとか。

広島大会以外だと、僕が数年間いつも聞いているラジオ番組があるんですけど、そのラジオ番組とぜひコラボして、配信番組を作ってみたいなと思います。九州朝日放送の「PAO～N」という番組です。この番組が来年で40周年を迎えまして、40周年企画というのを始めているのでコラボしてみたいなと思いました。この「PAO～N」とは少しゆかりがありまして、出演者さんと何回も交流したことがあるんですよ、番組が主催したイベントで。実は九州朝日放送はSOともゆかりがありまして、2014年大会(ナショナルゲーム・福岡)で交流とかがあったんですよ。閉会式をやっていたのが、KBCのアナウンサーさんでした。あとその当時、SOのPRのために細川名誉会長がKBCに出ていたというのがありました。それ以来あまり縁がないので、みなさんで楽しめるイベントとか、コーナーとかも自分でプロデュースしてみたいなと思います。

あとは、いろいろSOのポスターがあると思うんですけど、「何日にこれやりますよ！」みたいな期間が決まっているものではなくて、年間を通してはれるようなポスターやチラシを作ってみたいです。そして、都道府県庁や市役所、町役場、あとはSOの sponsor 企業の支社とかにひろめていったらどうかなと思います。

また、個人技能競技の魅力をたくさんの人たちに知ってもらいたいです。個人技能競技は、バドミントン・バスケ・サッカー・ゴルフ・卓球・テニス・バレーがありますが、障害の重い人でも参加できるようにしたいと思います。

あと、運動以外の遊びの場としての交流会があるのも知ってもらいたいと思っています。運動プログラム以外にも、レクリエーション型プログラムがあることで、長く続けていけるアスリートを目指していきたいです。

最後になりますが、障害のある中学校のクラス・特別支援学校の生徒さんにも、今のうちに知って見てもらえるよう、ぜひ講演とかもしてみたいなというのがありますし、SOに関わりある飲食店とのコラボ飯とかも考えてみました。